

歴代の上皇と法皇の歴史を解説した年代記  
いわゆる院政時代の平安後期から鎌倉前期に限らず、  
広く歴代の上皇、また出家した法皇も含めて、  
院政形態の全体像をなるべく平易に略述

じょうこう ほうおう  
上皇と法皇の歴史  
せんとうねんだいき  
—仙洞年代記—

榎 道雄 著

2021年11月30日刊行予定

定価 16,500円（本体 15,000円＋税 10%）

A5判・上製・函入・550頁（予定） ISBN978-4-8406-2250-9 C3021 ¥15000E

- 明治時代の旧「皇室典範」により永遠に廃止されたと思われた「上皇」復活に触発されて執筆したものである。
- 天皇号成立以後の歴代天皇の推移を追いながら、そのなかで上皇・法皇の姿を述べている。
- 天皇号、太上天皇号、ついで院号の天皇名・太上天皇名の常態化が長期間に及んだ史実を明示した。
- 院号天皇名と院政形態の終焉による漢風諡号天皇名の復活過程の背景を追求してみた。
- 引用史料については適宜読み下し、本文も含めてルビを付したことで、全体に読みやすくしてある。

【著者の主要著書】『院近臣の研究』（2001年、続群書類従完成会）

『院政時代史論集』（1993年、続群書類従完成会）

八木書店

〒101-0052 東京都千代田区神田小川町3-8

Tel:03-3291-2961 / fax:03-3291-6300 pub@books-yagi.co.jp <https://catalogue.books-yagi.co.jp/>

# 【目次】

## 緒言

### 序章 執筆のプロローグ

- 1 憲政史上最初の上皇／2 立憲体制成立の背景
- 3 伊藤博文の憲政方針／4 天皇譲位制の否定
- 5 皇室典範の成立

### 第一章 天皇号採用の前提

- 1 天皇号の多様性／2 天皇記成立の背景
- 3 大和政権成立と漢字伝来
- 4 大和政権首長の呼称／5 天皇号の誕生

### 第二章 院政の原初形態

- 1 天皇号の不徹底／2 皇祖母尊の重祚
- 3 太上天皇号の成立／4 藤原不比等皇胤説
- 5 紫微中台の出現／6 光明皇太后の皇権
- 7 上皇と天皇の上下関係／8 菩薩天子の出現
- 9 高野天皇の崩御／10 太上天皇菩薩
- 11 和氣清麻呂の伝説／12 伝説創作とその影響
- 13 光仁上皇と桓武天皇の確執
- 14 新王朝の軍事と造作／15 平城天皇の治世
- 16 嵯峨朝の二所朝廷／17 弘仁の変後の上皇
- 18 御霊信仰の定着

### 第三章 院号天皇の時代

- 1 摂関政治の開始／2 太上天皇の出現
- 3 陽成上皇と宇多法皇／4 院号天皇の出現
- 5 女院号の出現／6 摂関政治の確立
- 7 後三条天皇の治世／8 院政時代への移行
- 9 院政体制の確立／10 武者の世の到来
- 11 平清盛の台頭／12 後白河院政の再停止
- 13 高倉院政後の内乱／14 日本国第一の大天狗
- 15 後鳥羽院政の開始／16 上皇と関東武家政権
- 17 承久の乱／18 後高倉院政／19 後嵯峨院政
- 20 両統迭立の開始／21 両統迭立期の院政
- 22 文保の御和談／23 建武新政期の両皇統
- 24 正平の一統／25 南北朝の合一
- 26 伏見宮家の成立／27 戦国乱世の院政
- 28 近衛前久の時代／29 豊臣・徳川政権下の院政
- 30 院号天皇の終焉

### 第四章 院政形態の消滅

- 1 朱子学の影響／2 江戸幕府の修史事業
- 3 水戸学の成立／4 院号・院政の否定
- 5 尊王論の展開／6 近代歴史学の成立
- 7 院政観の変容

### 結語 擲筆のエピローグ

#### 追記

上皇法皇一覧

人名索引

【予約受付中】 刊行次第、お届けいたします。ご注文は下記にご記入の上、最寄りの書店か、または小社までお申し込み下さい。

申込書	榎 道雄著／八木書店刊	2021年11月30日刊行予定	取扱店（番線印）
	<b>上皇と法皇の歴史</b>	{ } 冊	
	ISBN978-4-8406-2250-9 C3021 ¥15000E 定価 16,500円（本体 15,000円＋税 10%）		
	お名前（ふりがな）	TEL	
		FAX	
	ご住所 〒	E-MAIL	